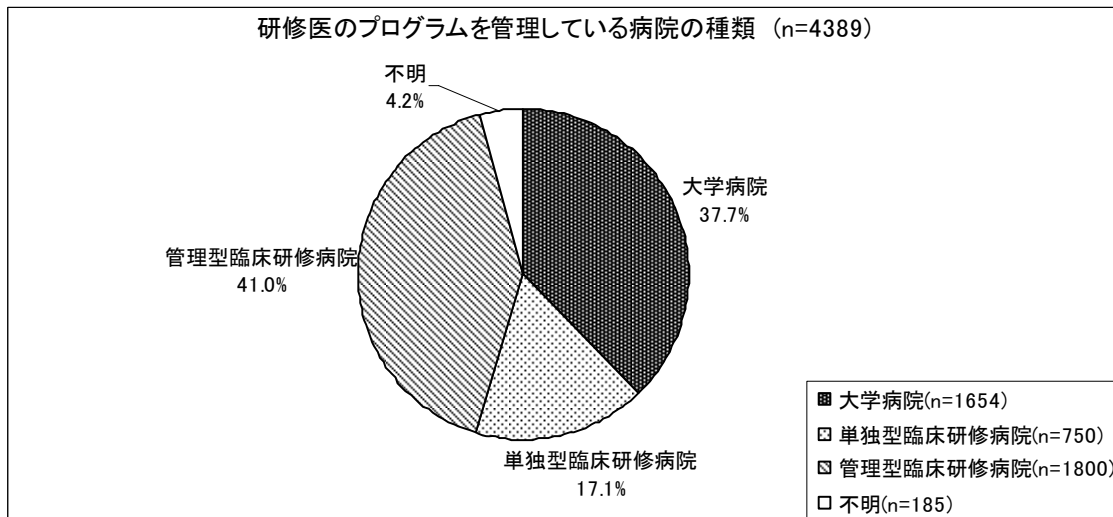


## 2. 研修1年次生に関する調査

### (1) 研修医のプログラムを管理している病院について

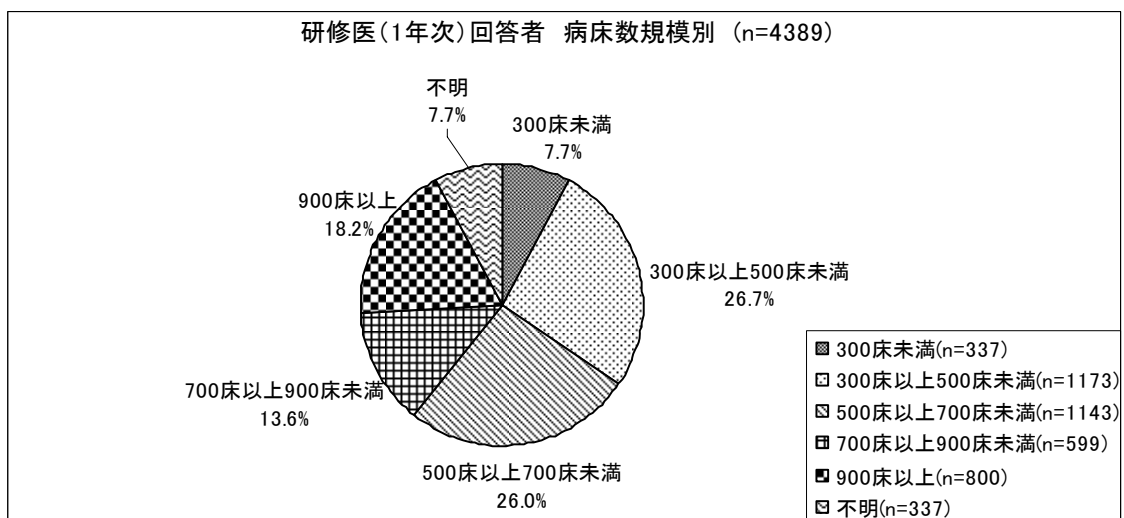
#### 1) 研修医のプログラムを管理している病院の種類

研修医のプログラムを管理している病院は、大学病院 37.7%、臨床研修病院 58.1%であった。



#### 2) 研修プログラムを管理している病院の規模

研修プログラムを管理している病院の規模は、300床未満 (7.7%)、300床以上500床未満 (26.7%)、500床以上700床未満 (26.0%)、700床以上900床未満 (13.6%)、900床以上 (18.2%) であった。

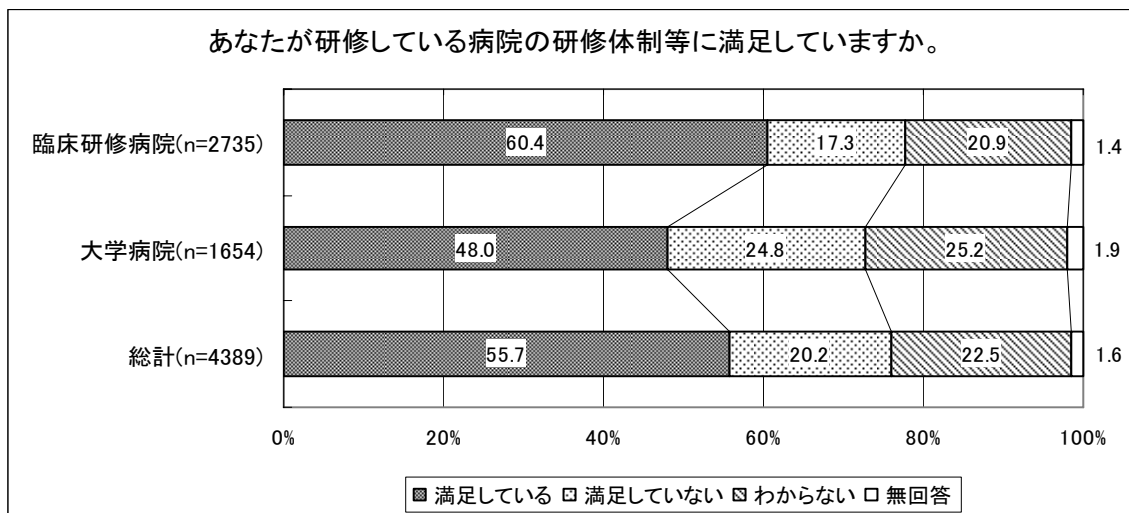


(2) 臨床研修病院・大学病院別分析（研修体制・プログラムについての満足度）

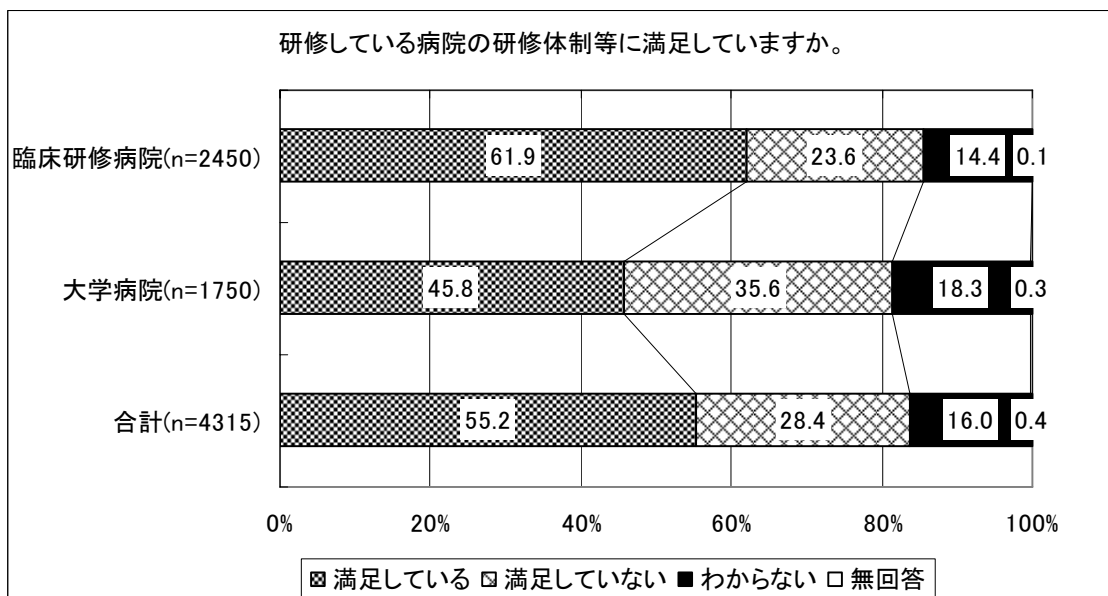
1) 研修体制等についての満足度

病院の研修体制等について満足している者の割合は、臨床研修病院において60.4%、大学病院において48.0%であり、満足していない者の割合は臨床研修病院において17.3%、大学病院において24.8%であった。

昨年度（1年次研修医）の満足度と比較すると、臨床研修病院においても大学病院においても、満足していない者が減少している。

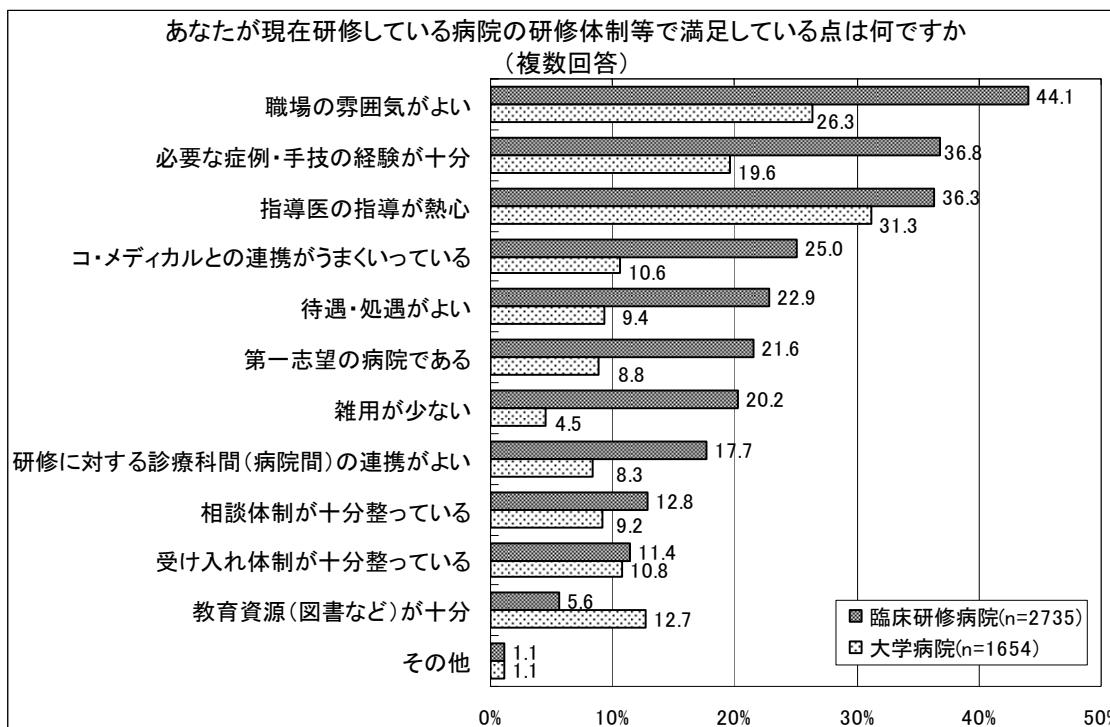


<参考>平成17年度1年次「臨床研修病院及び臨床研修医に対するアンケート」



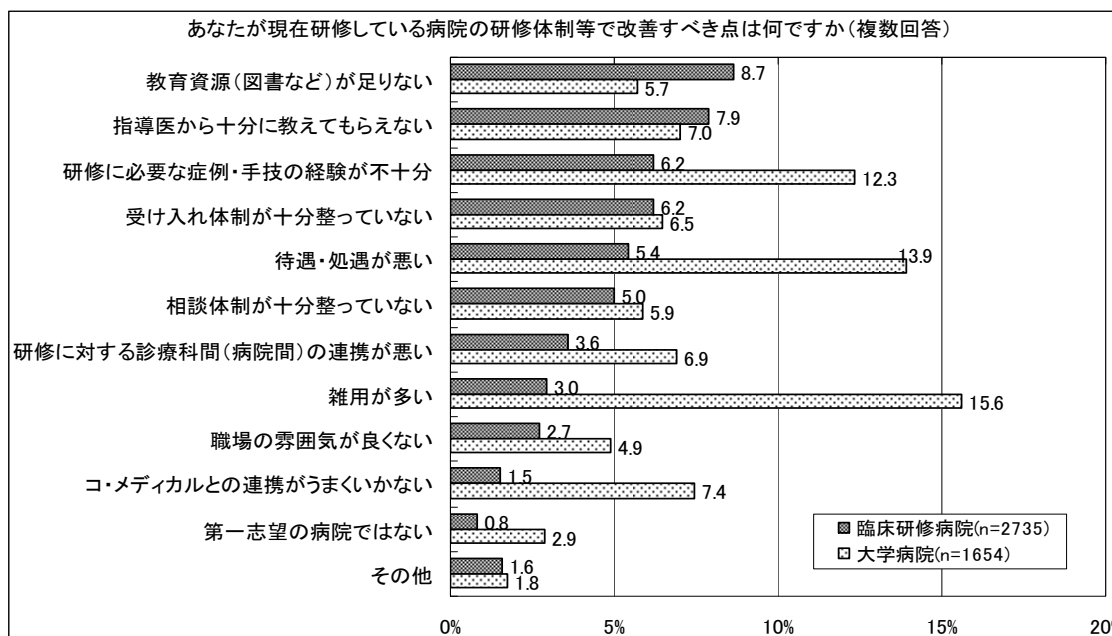
2) 研修体制等に満足している点

研修体制等に満足している点としては、臨床研修病院においては「職場の雰囲気が良い」(44.1%)、「研修に必要な症例・手技の経験が十分」(36.8%)、大学病院においては「指導医の指導が熱心」(31.3%)等が多い。

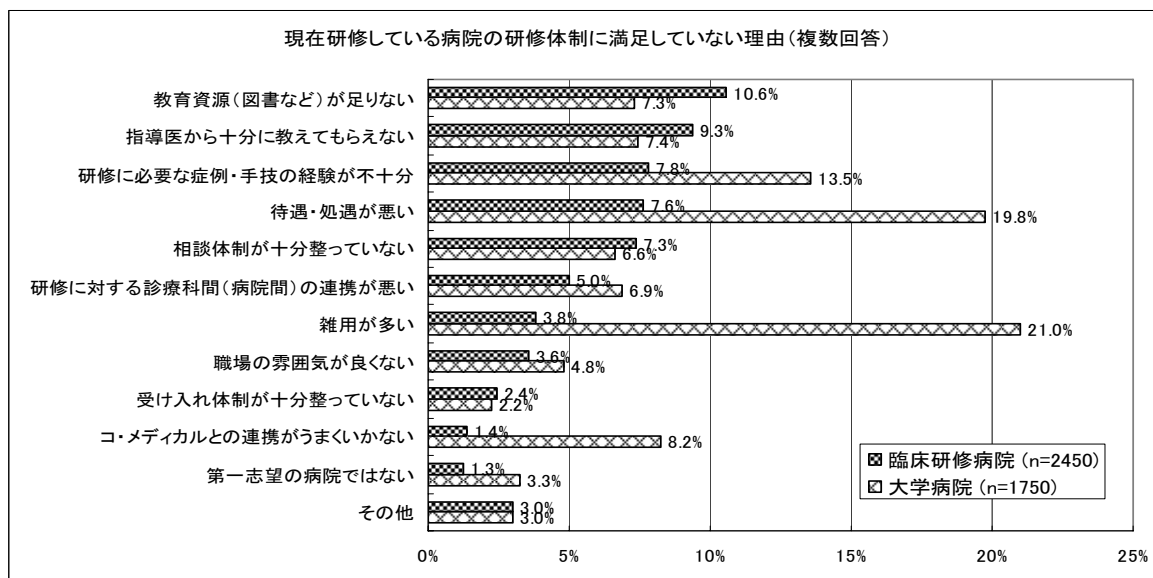


### 3) 研修体制等で改善すべき点

研修体制等で改善すべき点は、臨床研修病院においては「教育資源（図書など）が足りない」(8.7%)、大学病院においては「雑用が多い」(15.6%)、「待遇・処遇が悪い」(13.9%) 等が多い。



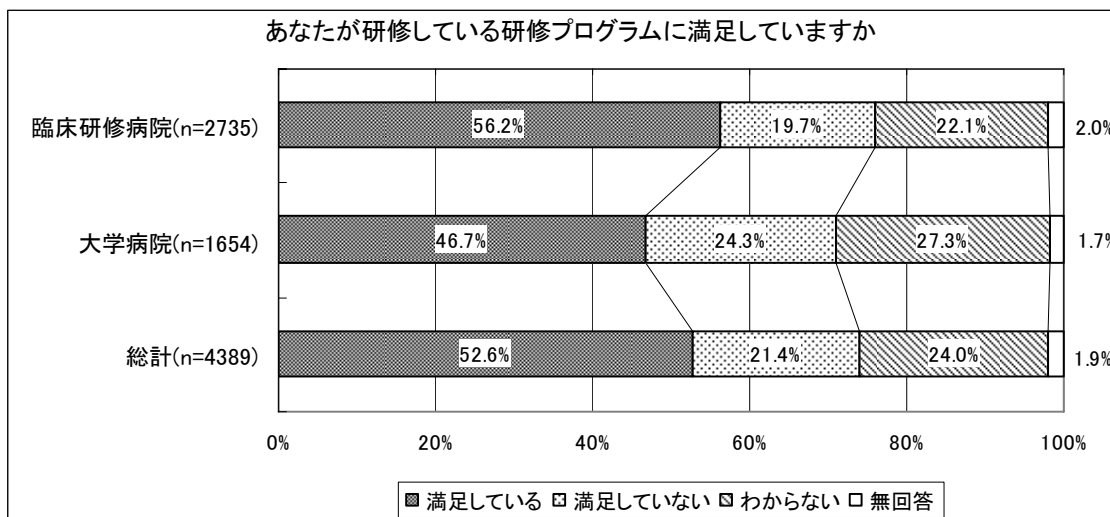
### <参考>平成17年度1年次「臨床研修病院及び臨床研修医に対するアンケート」



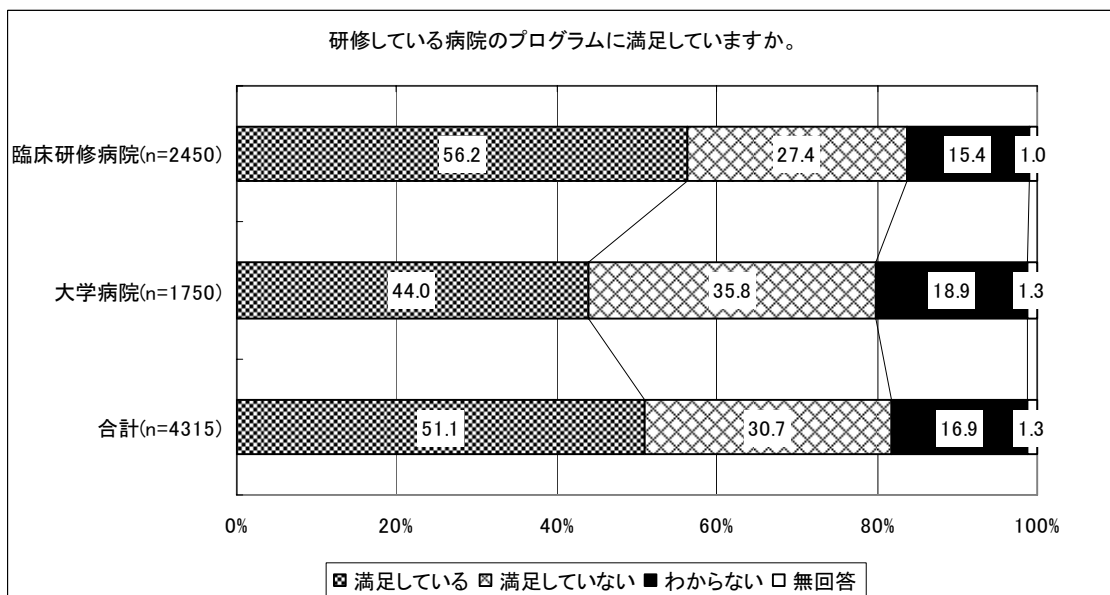
※平成17年度の調査票では、「満足していない」と回答した場合のみ理由を回答する形であったが、平成18年度の調査票では、すべての対象者が「改善すべき点」を回答する形となっている。

4) 研修プログラムについての満足度

病院の研修プログラムに満足している者の割合は、臨床研修病院において56.2%、大学病院において46.7%であり、満足していない者の割合は、臨床研修病院において19.7%、大学病院において24.3%であった。

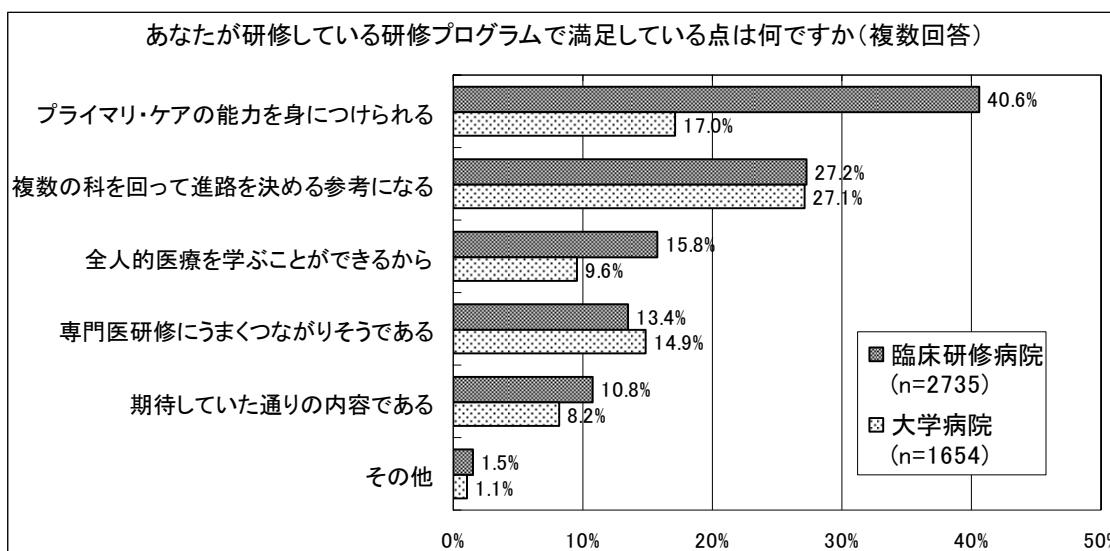


<参考>平成17年度1年次「臨床研修病院及び臨床研修医に対するアンケート」



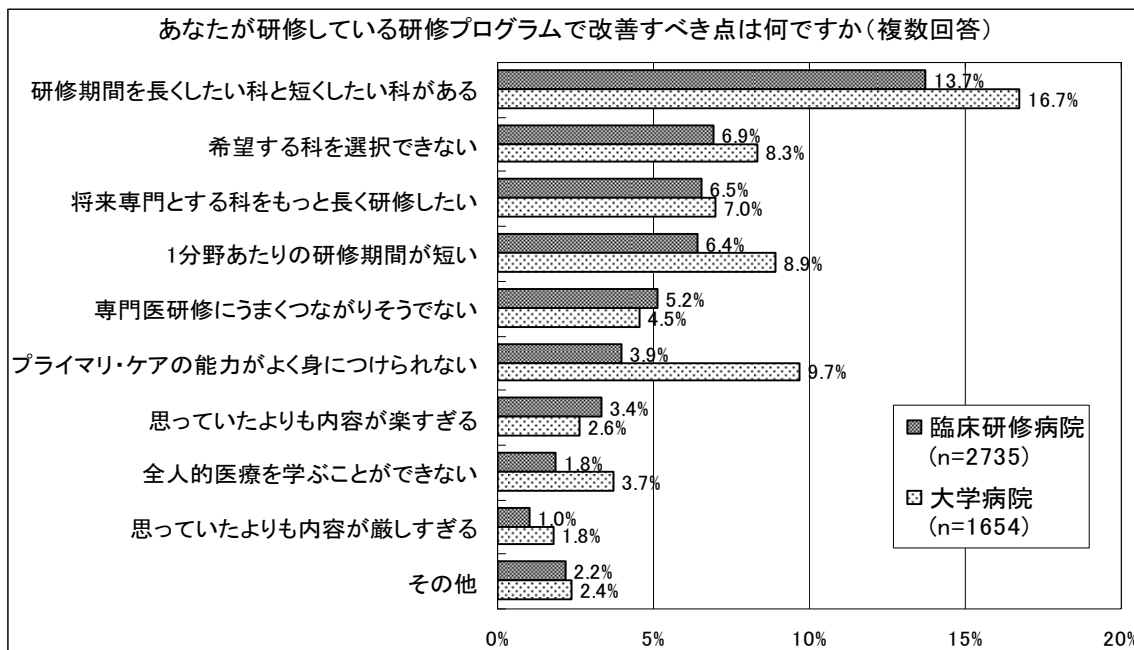
5) 研修プログラムで満足している点

研修プログラムで満足している点は、臨床研修病院においては「プライマリ・ケアの能力を身につけられる」(40.6%)、「複数の科を回って進路を決める参考になる」(27.2%)、大学病院においては「複数の科を回って進路を決める参考になる」(27.1%) 等が多い。

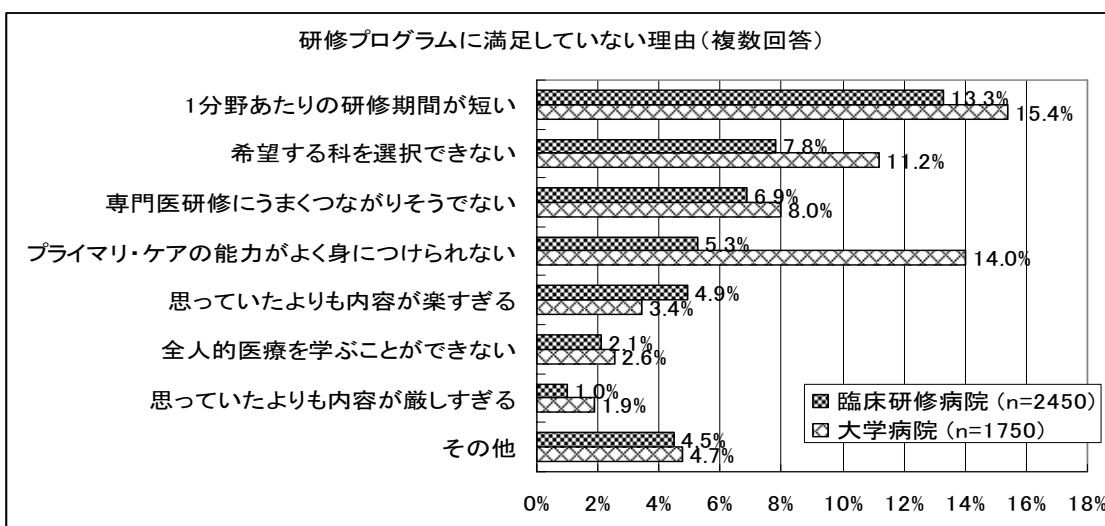


6) 研修プログラムで改善すべき点

研修プログラムで改善すべき点は、臨床研修病院においては「研修期間を長くしたい科と短くしたい科がある」(13.7%)、大学病院においては「研修期間を長くしたい科と短くしたい科がある」(16.7%)、「プライマリ・ケアの能力がよく身につけられない」(9.7%)等が多い。



<参考>平成17年度1年次「臨床研修病院及び臨床研修医に対するアンケート」

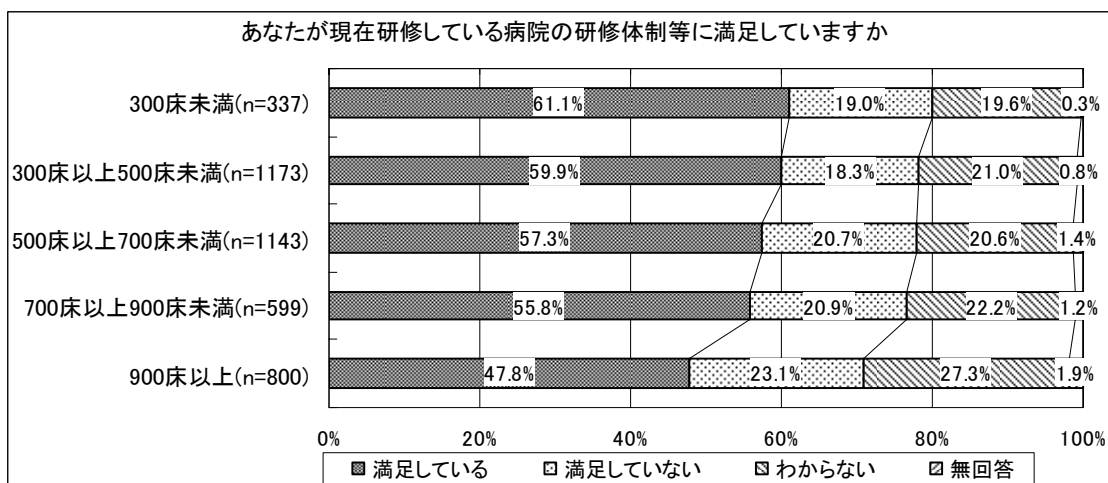


※平成17年度の調査票では、「満足していない」と回答した場合のみ理由を回答する形であったが、平成18年度の調査票では、すべての対象者が「改善すべき点」を回答する形となっている。

(3) 病床規模別分析（研修体制・プログラムについての満足度）

1) 研修体制等についての満足度

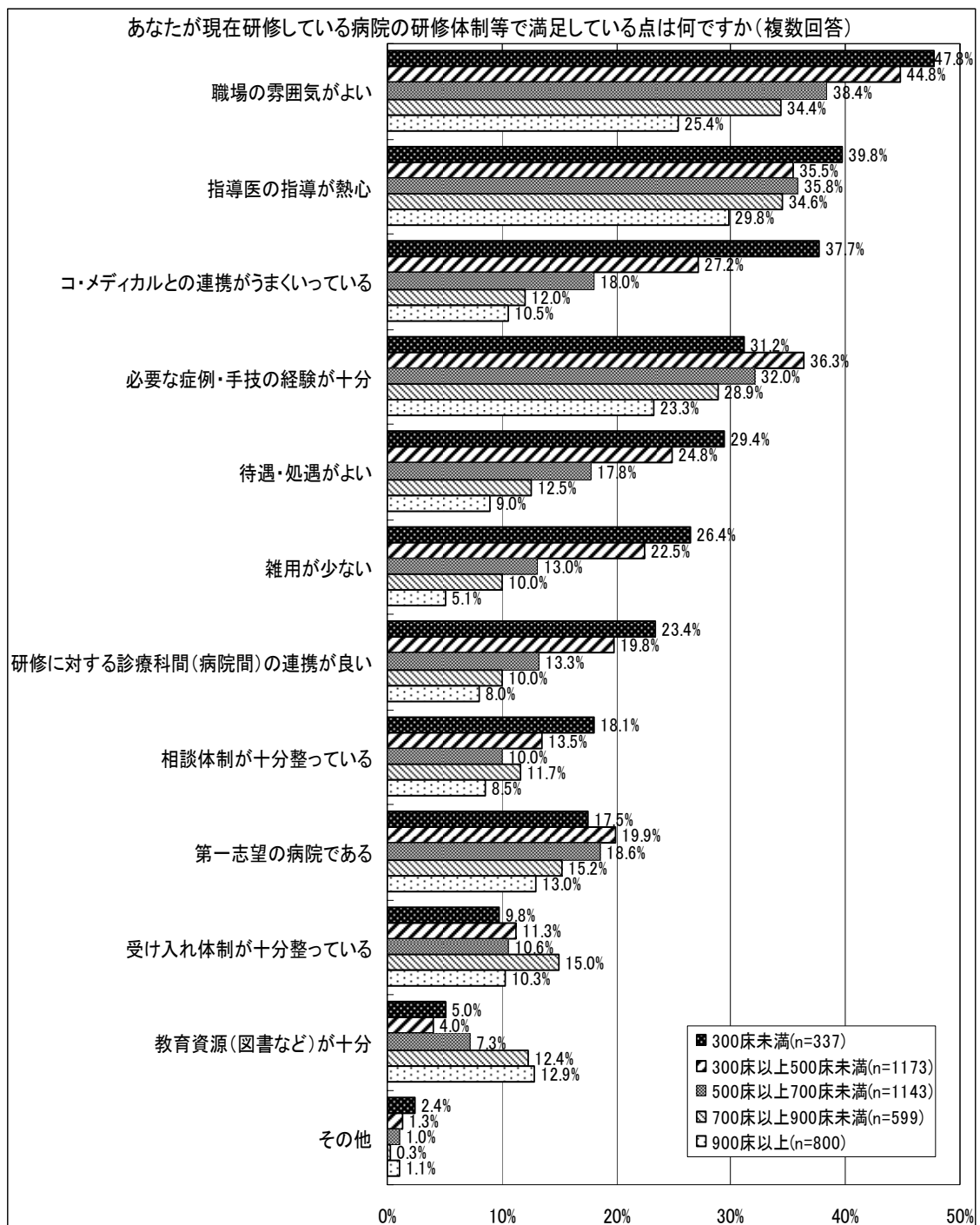
病院の研修体制等に満足している者の割合は、300床未満の病院において61.1%、300床以上500床未満の病院において59.9%、500床以上700床未満の病院において57.3%、700床以上900床未満の病院において55.8%、900床未満の病院において47.8%であり、満足していない者の割合は、300床未満の病院において19.0%、300床以上500床未満の病院において18.3%、500床以上700床未満の病院において20.7%、700床以上900床未満の病院において20.9%、900床以上の病院において23.1%であった。





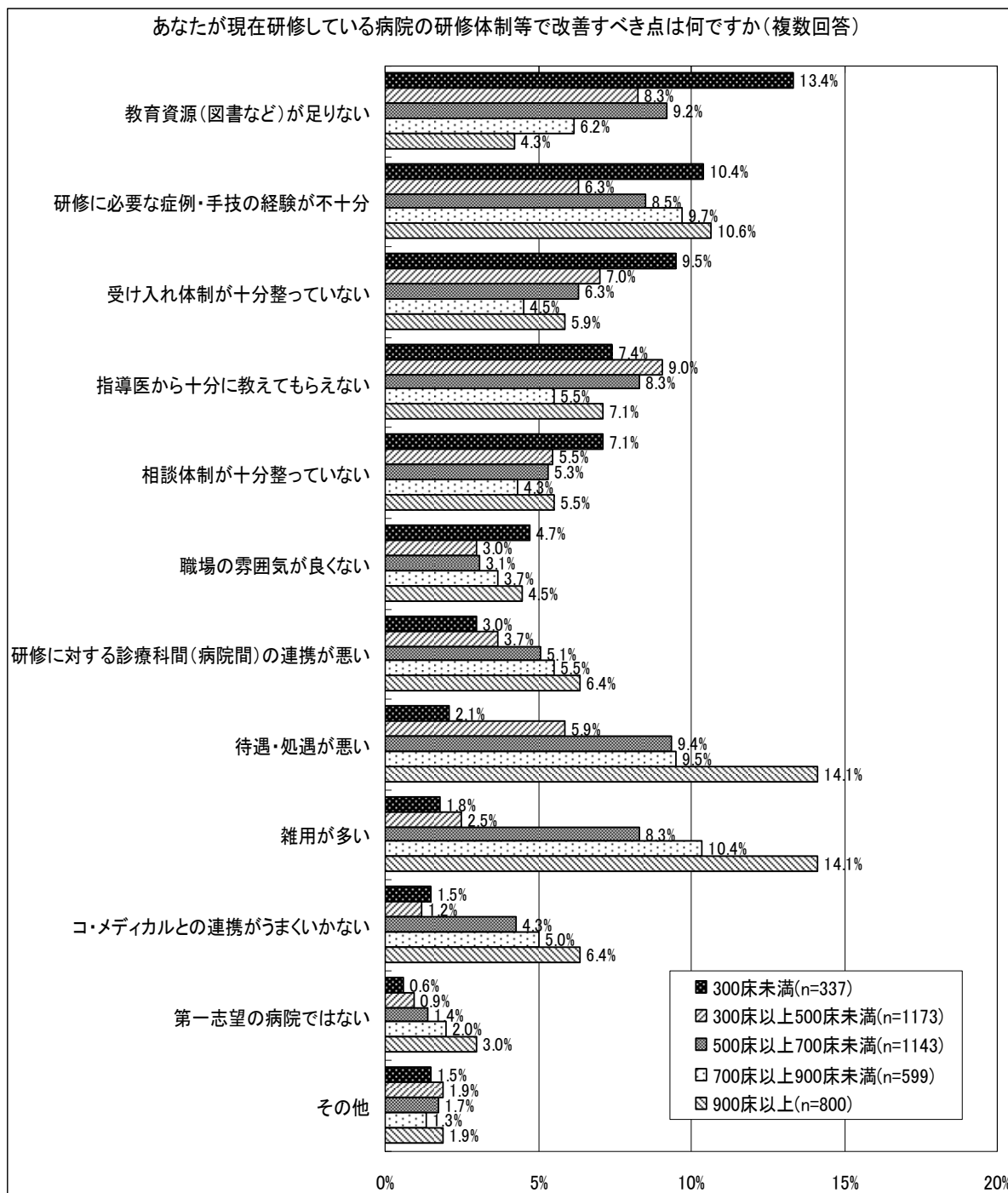
2) 研修体制等で満足している点

研修体制等で満足している点としては、病床規模の小さい病院においては、「職場の雰囲気がよい」等が多かった。



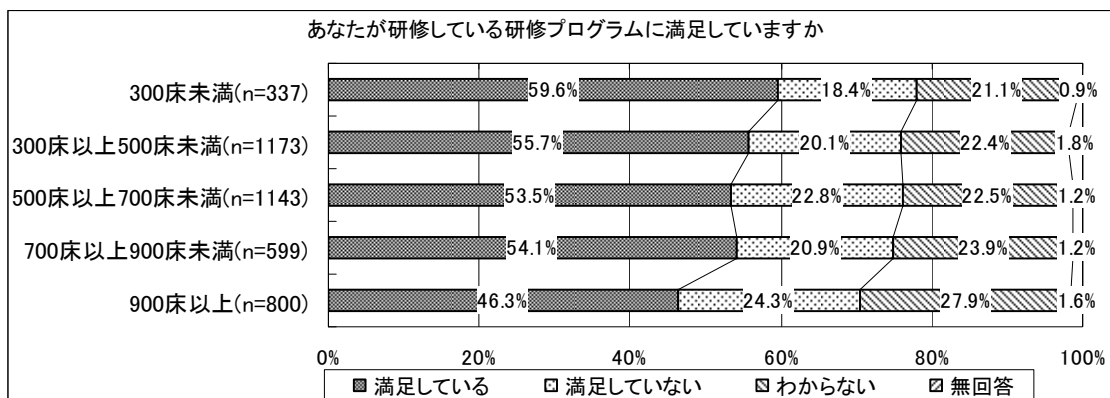
3) 研修体制等で改善すべき点

研修体制等で改善すべき点としては、500床未満の病院においては「教育資源（図書など）が足りない」等が多く、500床以上の病院においては「雑用が多い」、「待遇・処遇が悪い」等が多かった。



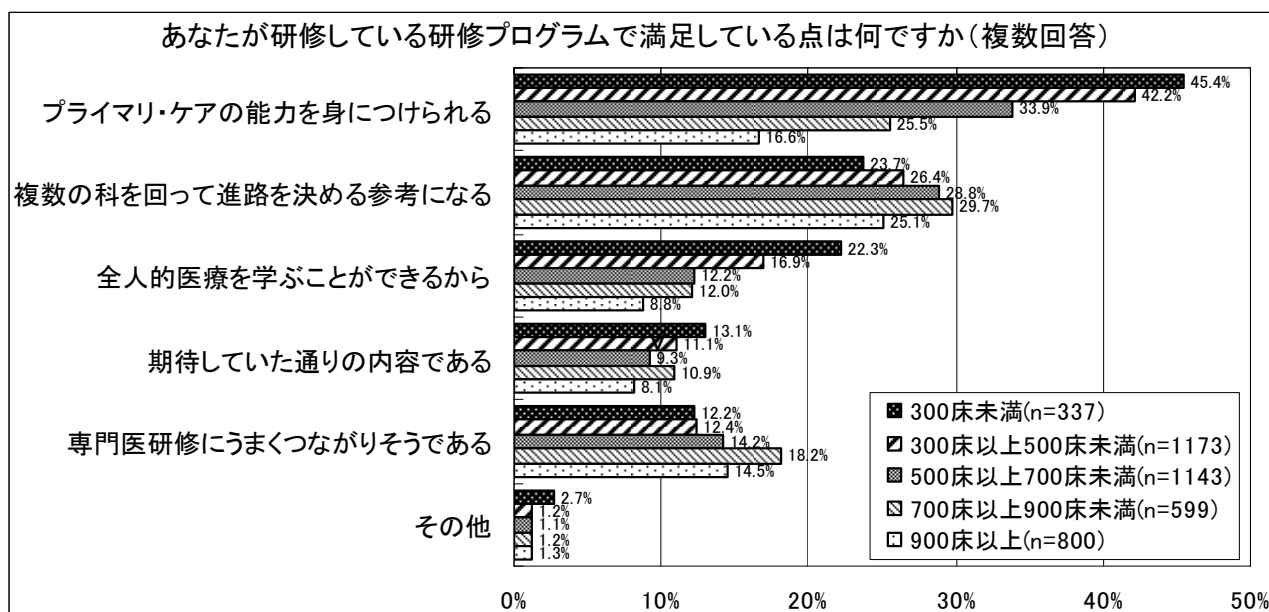
4) 研修プログラムについての満足度

病院の研修プログラムに満足している者の割合は、300床未満の病院において59.6%、300床以上500床未満の病院において55.7%、500床以上700床未満の病院において53.5%、700床以上900床未満の病院において54.1%、900床未満の病院において46.3%であり、満足していない者の割合は300床未満の病院において18.4%、300床以上500床未満の病院において20.1%、500床以上700床未満の病院において22.8%、700床以上900床未満の病院において20.9%、900床未満の病院においては24.3%であった。



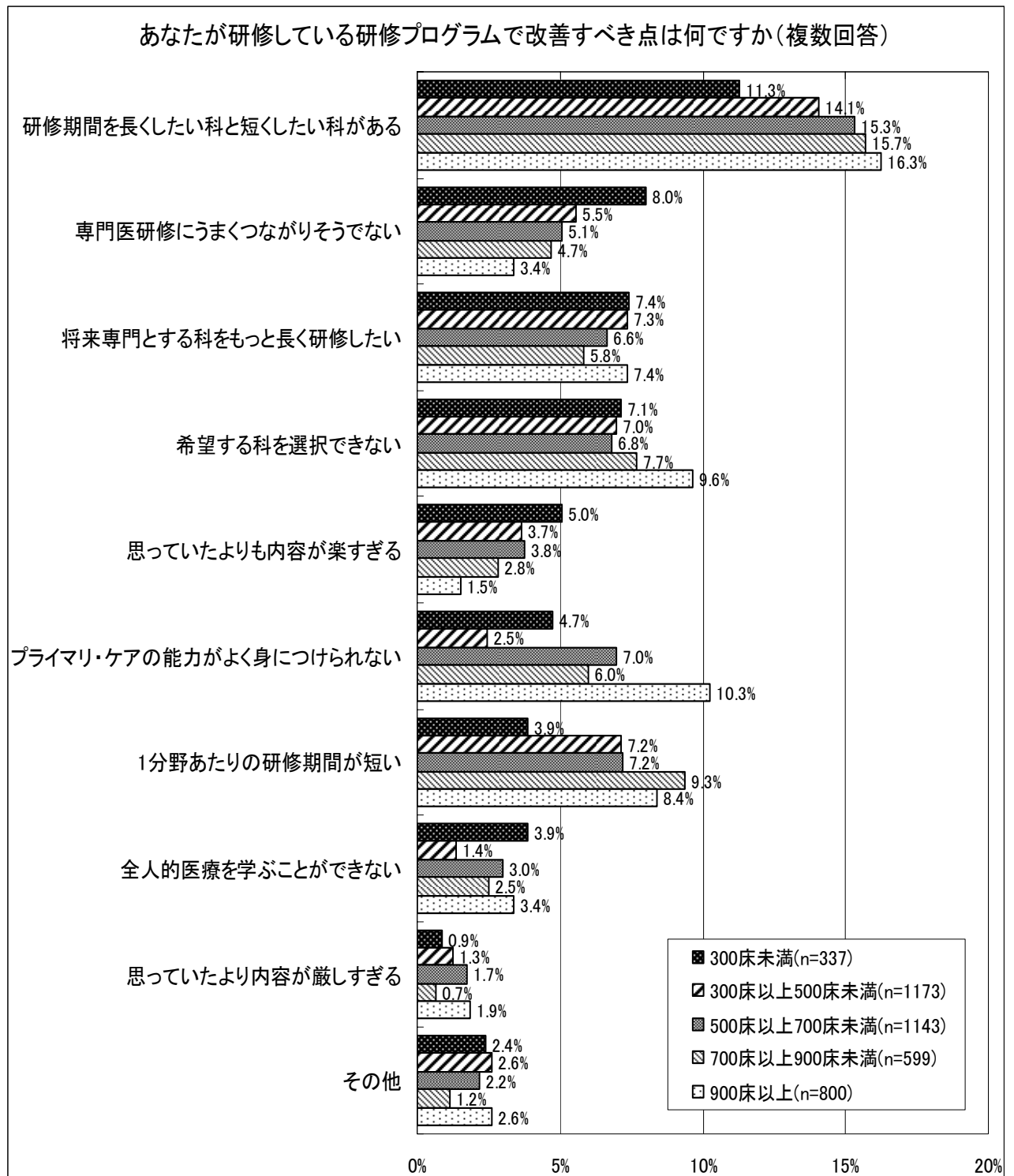
5) 研修プログラムで満足している点

研修プログラムで満足している点としては、病床規模の小さい病院においては、「プライマリ・ケアの能力を身につけられる」が多い。



6) 研修プログラムで改善すべき点

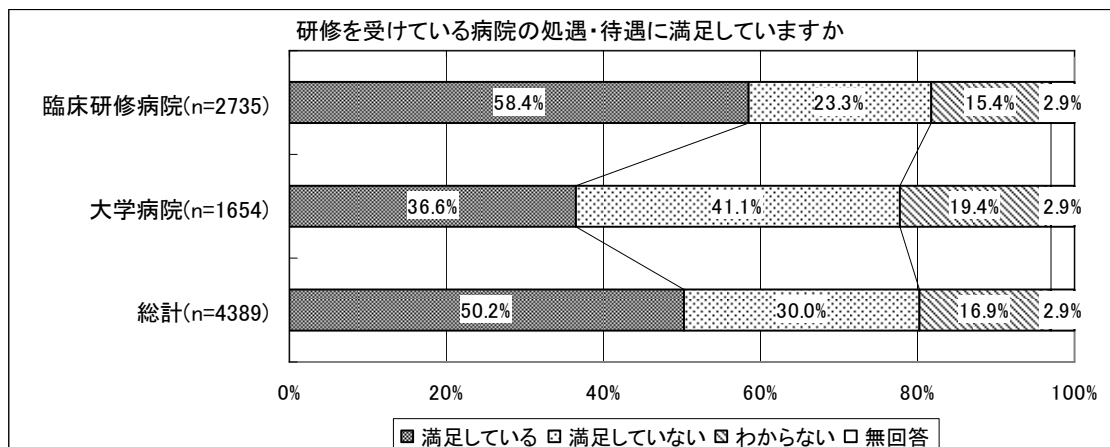
研修プログラムで改善すべき点としては、すべての病床規模の病院において「研修期間を長くしたい科と短くしたい科がある」が多かった。



(4) 処遇・待遇について

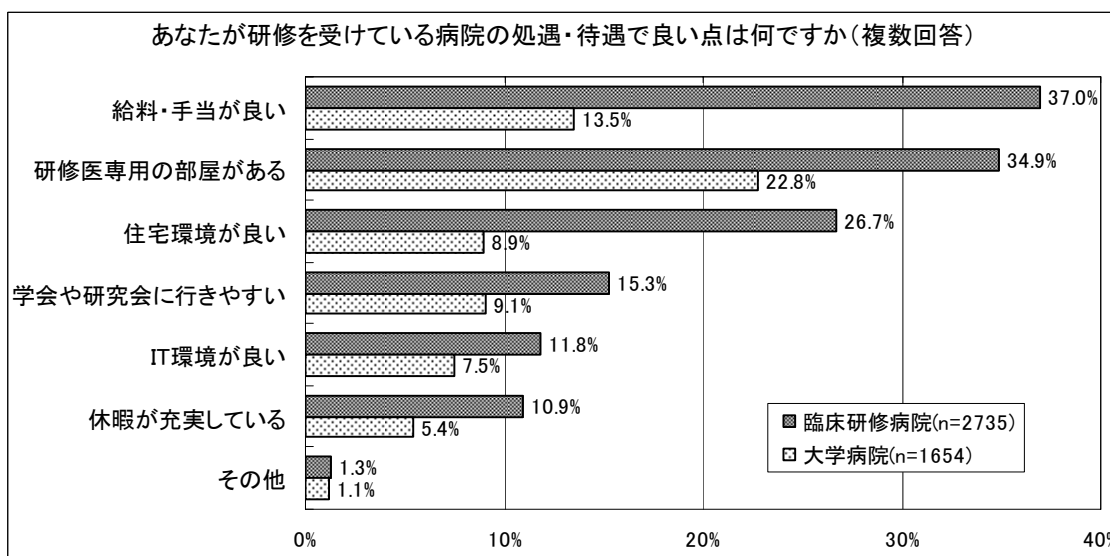
1) 処遇・待遇についての満足度

研修を受けている病院の処遇・待遇に満足しているとした者の割合は、臨床研修病院において58.4%、大学病院において36.6%であり、満足していないとした者は臨床研修病院において23.3%、大学病院において41.1%であった。



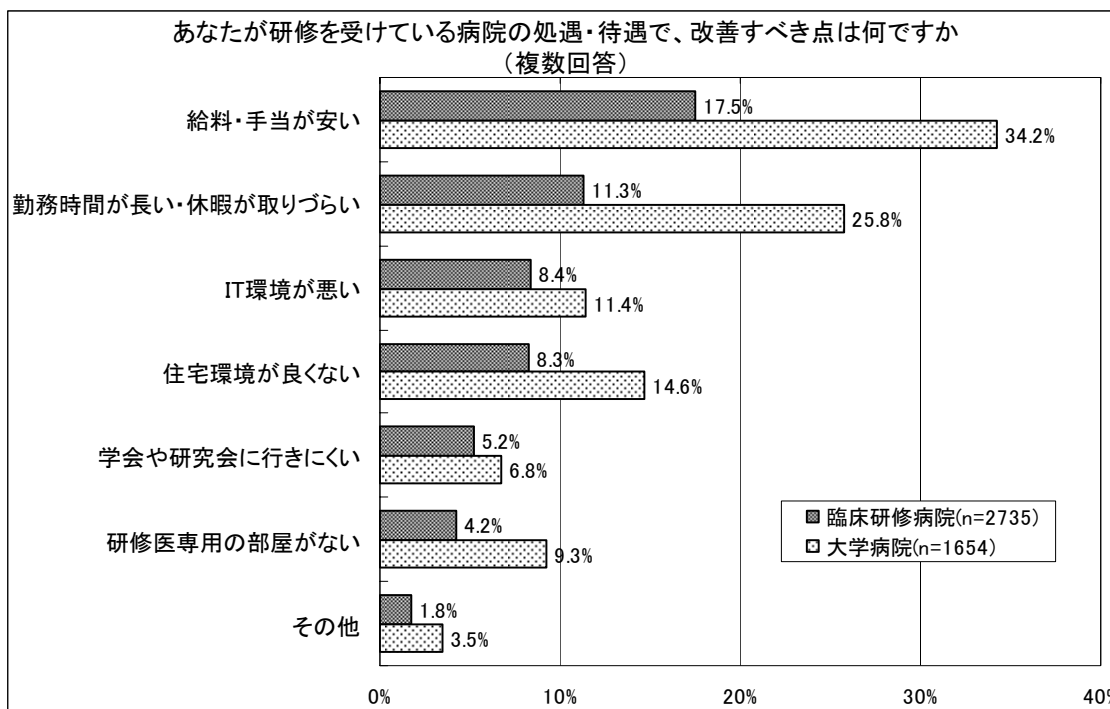
2) 処遇・待遇で良い点

処遇・待遇で良い点としては、臨床研修病院においては「給料・手当が良い」(37.0%)、「研修医専用の部屋がある」(34.9%)、大学病院においては「研修医専用の部屋がある」(22.8%)が多い。



3) 処遇・待遇で改善すべき点

改善すべき点としては、臨床研修病院においては「給料・手当が安い」(17.5%)、大学病院においては「給料・手当が安い」(34.2%)、「勤務時間が長い・休暇が取りづらい」(25.8%)が多い。



(6) 研修している病院に応募した動機

研修している病院に応募した動機としては、臨床病院では「症例が多い」(43.3%)、「研修プログラムが充実」(37.5%)、大学病院では「出身大学だから」(53.5%)が多い。

